

ボクっ娘の
だらしない穴、
おちちに墮ちとされる

でんぱゆっくり





ボクとオジサンの
出会い…



うわッ

やばッ

ご…ごめん
なさいッ

ガチャッ



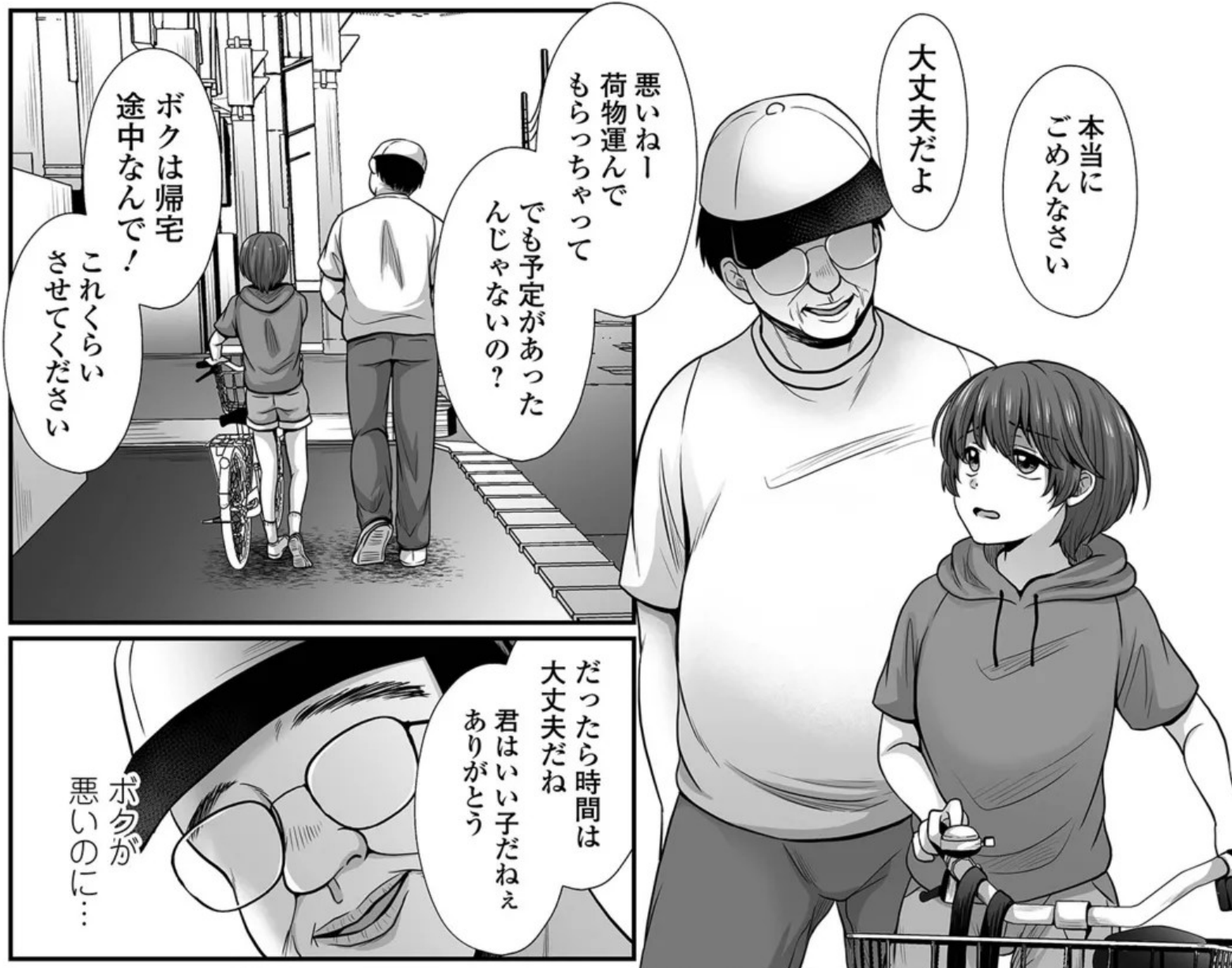
ボク…家まで
荷物運びますっ！



大丈夫
ですか!!

いてて…ッ

手…怪我
したかも…



手が痛くってさあ…
チンポ持つて
くれない？

利き手じゃないと
落ち着かんから

えッ…
持つ…!!

男同士だし
恥ずかしいわけ
ないよね

ボ…ボクの
せいだし…

怪我させたのは…
ボクだから…

してあげないと…

早く…もうオシッコ
漏れちゃいそうだよ

ドキ

ドキ

ドキ

グニッ

君名前
なんていうの？

怜^{れい}…

ニヤァァァ…

怜くんか
オジサンは戸田^{とだ}だよ

ふう…怜くんも
用を足しておきなよ

いやっ…ボクは
結構です…

変な人なのかな…
早く荷物届けて
帰ろう…

ズボン脱いで

イヤ…です…っ

ボク…用事を
思い出したんで
帰り…

ヤバい…

行っちゃダメだ！
ほら見せてごらん！！

ヤバい…ッ

ナッ

やつ…
やめろッ

放せッ



や...っ

見るなアッ

やだア...ッ

やっぱり女の子
だったんだね

ニオイで
わかるんだ

メスの
ニオイ...

んっ



オジサンはね
特技があるんだ

女性を悦ばせるのが
得意なんだよ

興味ない？
怜ちゃん

ねろー



ふふっ
気持ちよさ
そうだねエ



無理矢理は
嫌だからね...

...えっ



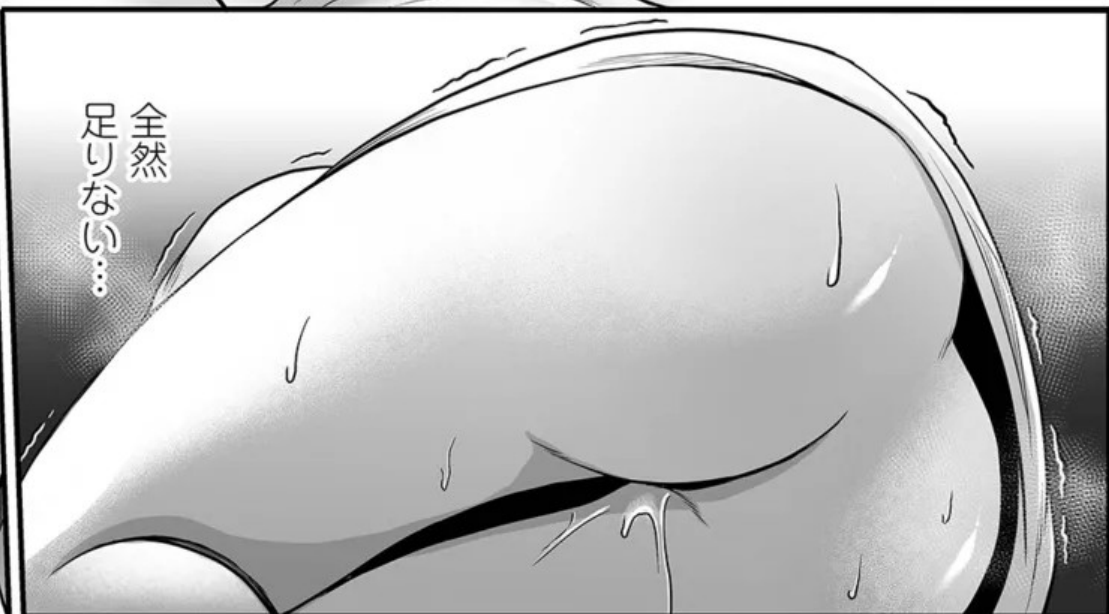
その気になったら
訪ねてくるといい



は...! は...! は...!
身体をまかせて...

ボク...いま
抵抗もせず...

真なる絶頂には
やっぱり怜ちゃんの
気持ちも大事だ
怜ちゃんの
女性の部分を
開花させて
あげられるよ









鏡越しに挿^{はい}るところ
見ててごらん

そんなの挿^{はい}ら
ないって…っ

そして膣^{なか}内から快感を
得てこそ性を知るんだ

は…ッ

ソウラッ

挿^{はい}つて…る…ッ!?

女の子の穴はね…

オチンチンを挿^{はい}れる
ためにあるんだよ

んっ…動いちや
ヤダ…ッ

ズリ
ズリ
ズリ

ズリ
ズリ
ズリ



そこに映ってたのは...

身体を晒し下品に
股間の穴から性液を
垂れ流していた別人だった...

ああ...最高に
美しいよ怜ちゃん

でも紛れもなく
ボク自身だった...



なんだよ
この服は…っ

可愛い服なんて
ボクには…

可愛いから着て
欲しかったんだ

辱めたいの!!

似合わない
よ…

そうだね…
恥ずかしいように
してるのも好きだよ

ん夜!!
オシ

可愛くって…

いっぱい気持ちよく
させたくなるよ

あっ…また乳首…!?

恥ずかしいからなのか…
この前より…感じる…っ

ボクはオジサンとの
行為にハマっていた…

新しい快感

繰り返し
与えられる絶頂

おっ
おっ

ボクが変わっていく…

創られていく…
理性では抗えない感覚

オシナの身体に…

なっていく…

アッ
アッ
アッ



変わっていく
満たされていく



また可愛いって...
言って?!

快感に
飲まれて...

溶けていく...



可愛いよ
怜ちゃんっ

ああっ...イクッ
イク...ッ

きて...ナカにつ

ビュッ...してっ...?



こんなに気持ちいいのよ
他にない…

全てさらけ出しても
オジサンは…

受け止めて
くれるよね

オナナにされて
しまったんだ…



ねえ…ずっと
ボクのこと
可愛がってよね

●つづく●

ボクの気持ちいいヒミツ

第2話

ボクは
あの目から
オムサンに
会いに行つて…

オムサンに
会いに行つて…

身体の開発を
させている…

クリトリス気持ち
いいねー？

怜ちゃんの愛液で
ヌルヌルだよ…

恥ずかしいこと
してるのに…

イツ…くウ…ツ

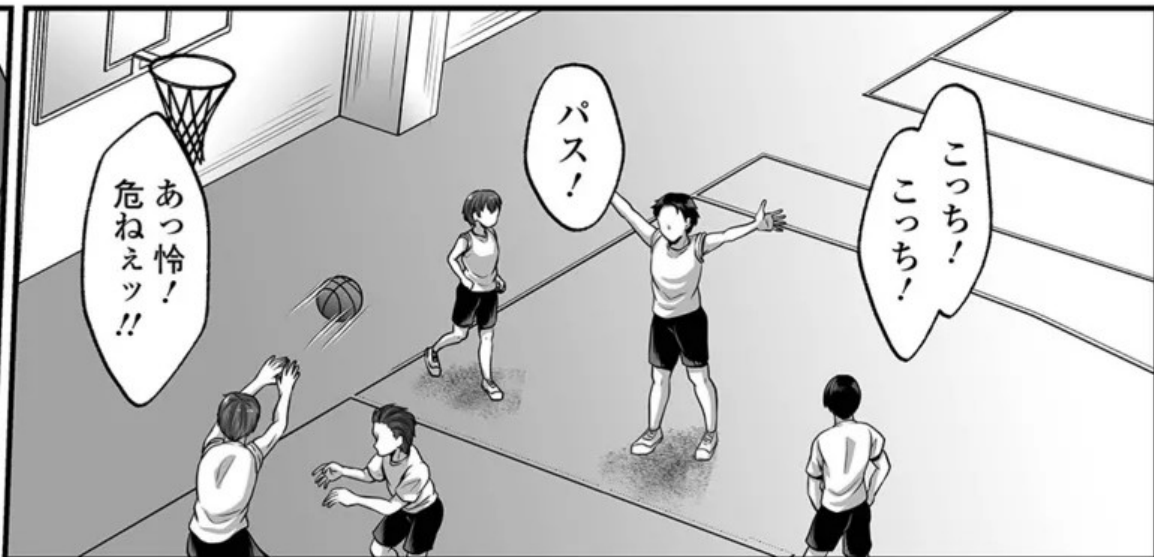
やだッ…

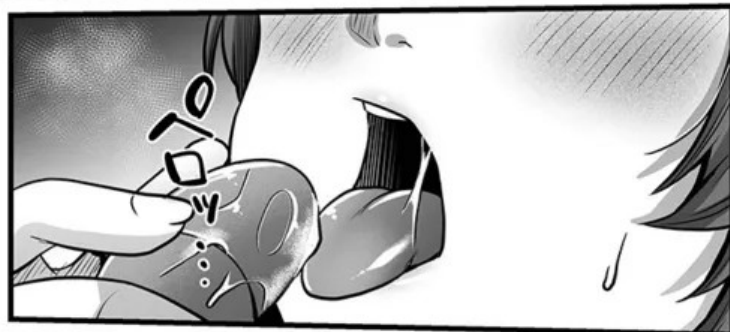
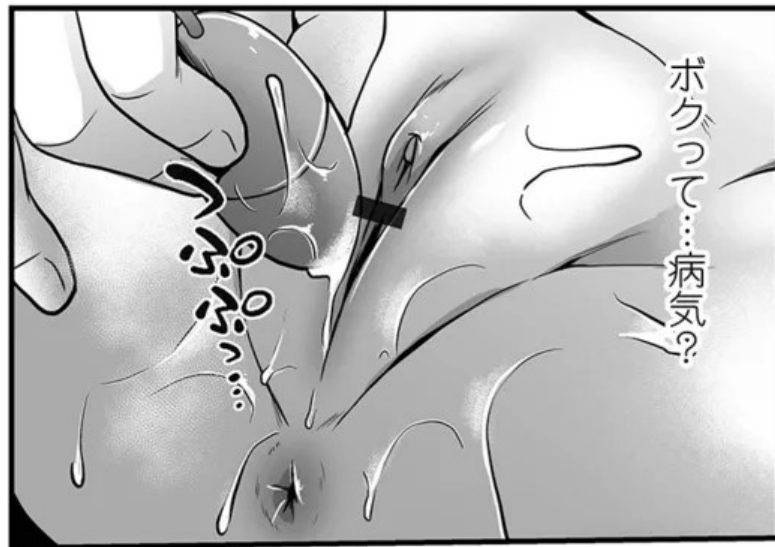
性器を擦り合つて…

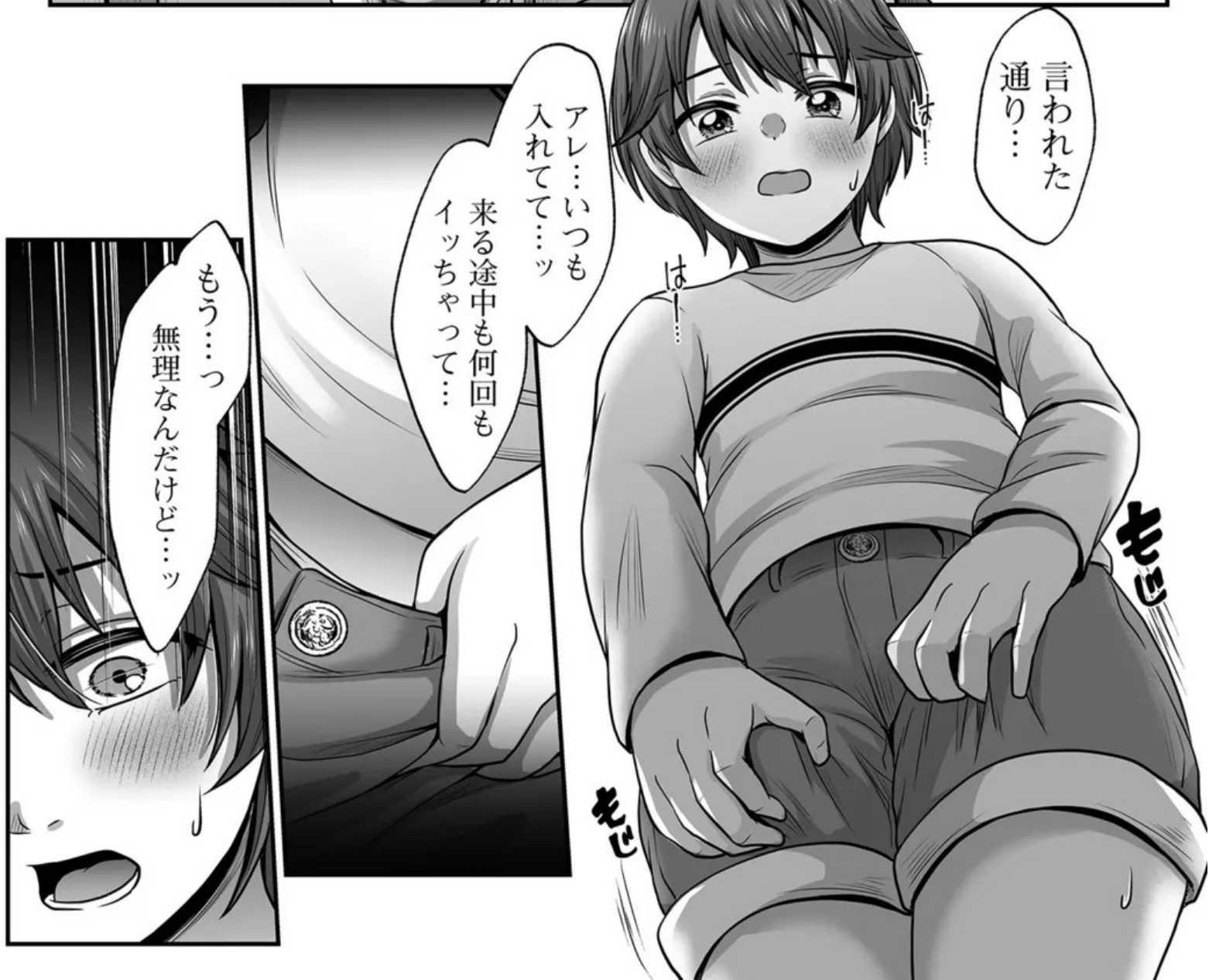
やめられない——…ッ



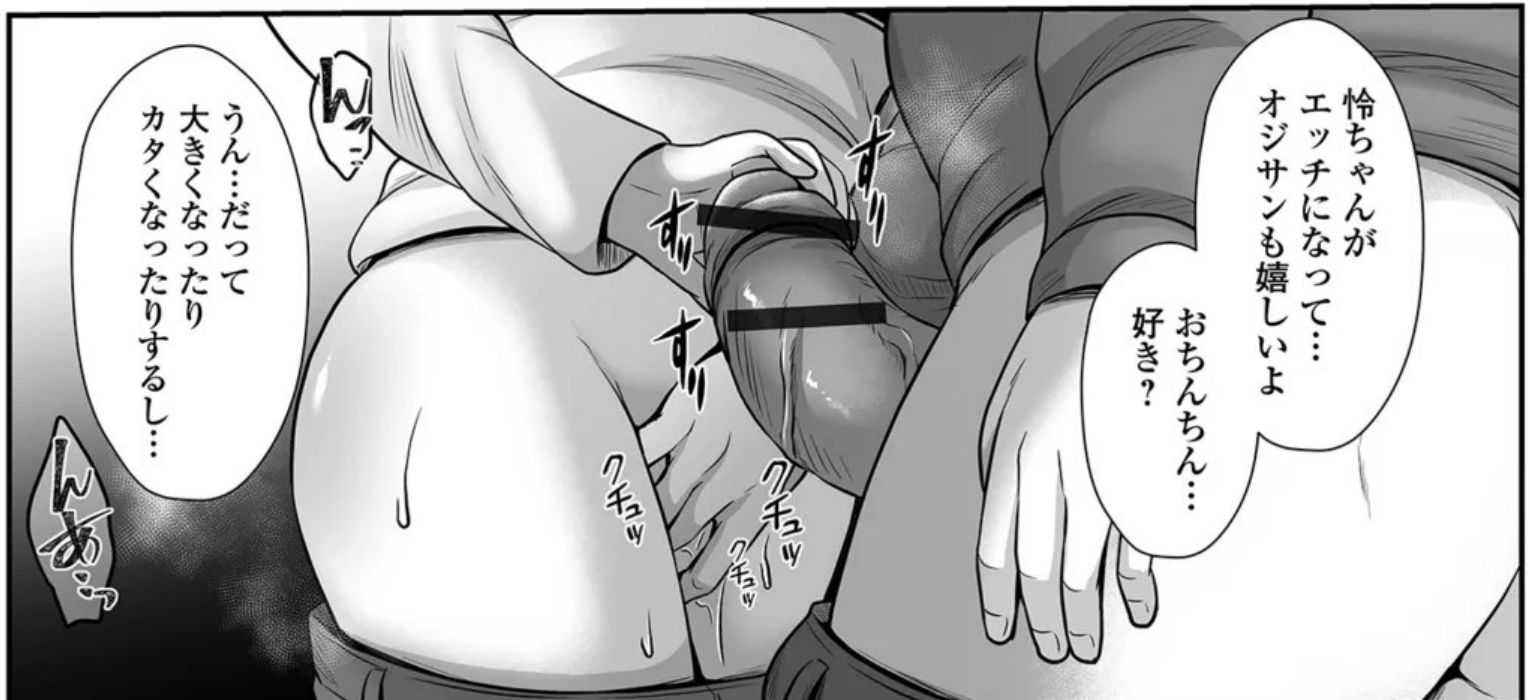










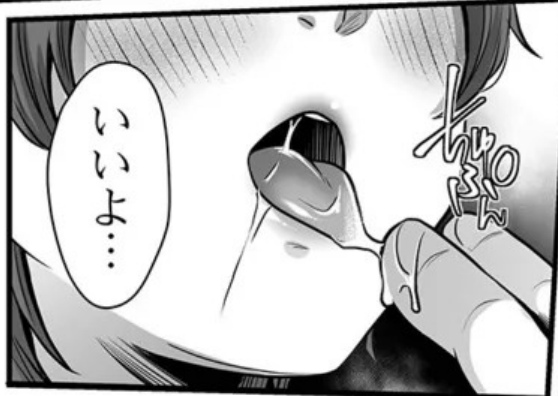




オジサンのおちんちん…舐めてほしいなア



挿入れたら…気持ちいいんだもん…っ



いいよ…



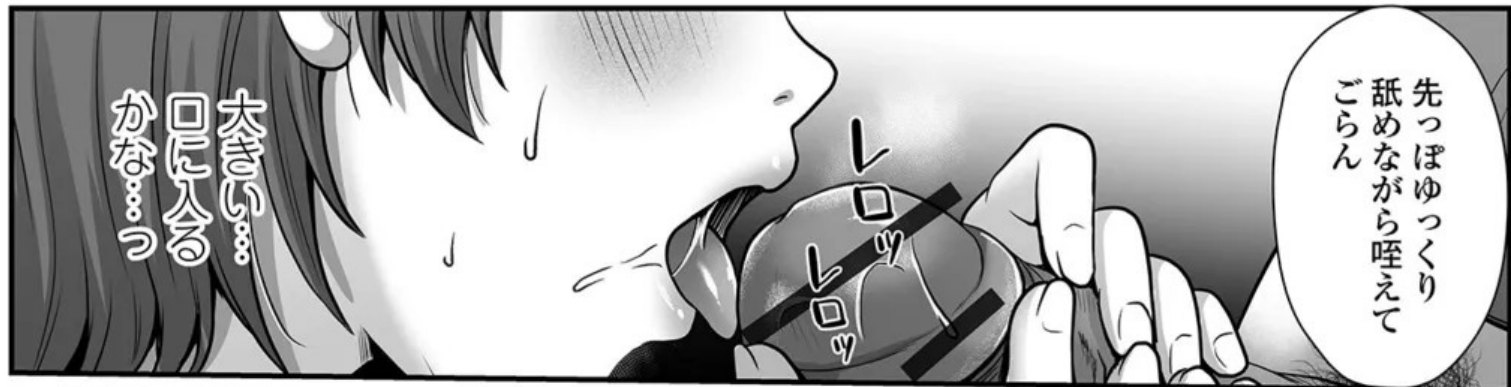
どう…やるの？

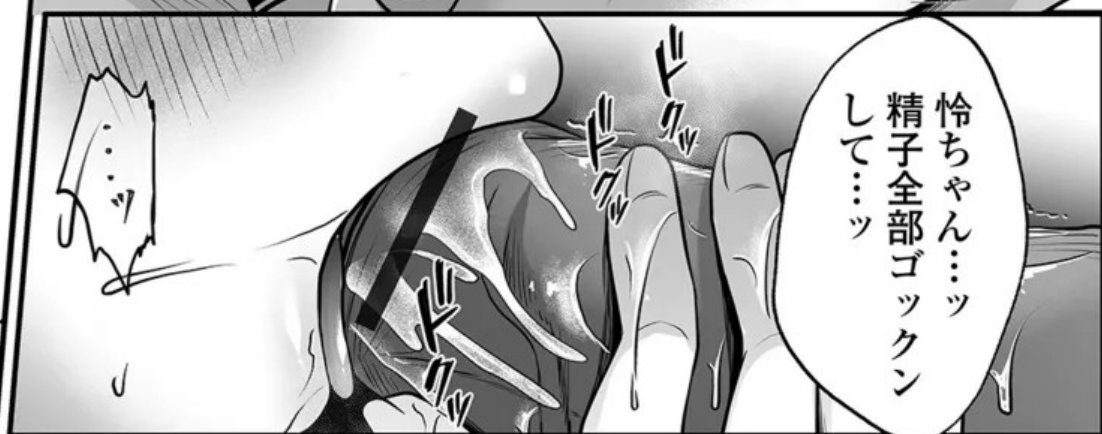
怜ちゃんの可愛いお口で舐めてもらえるなんて…
すごい興奮してきたよ

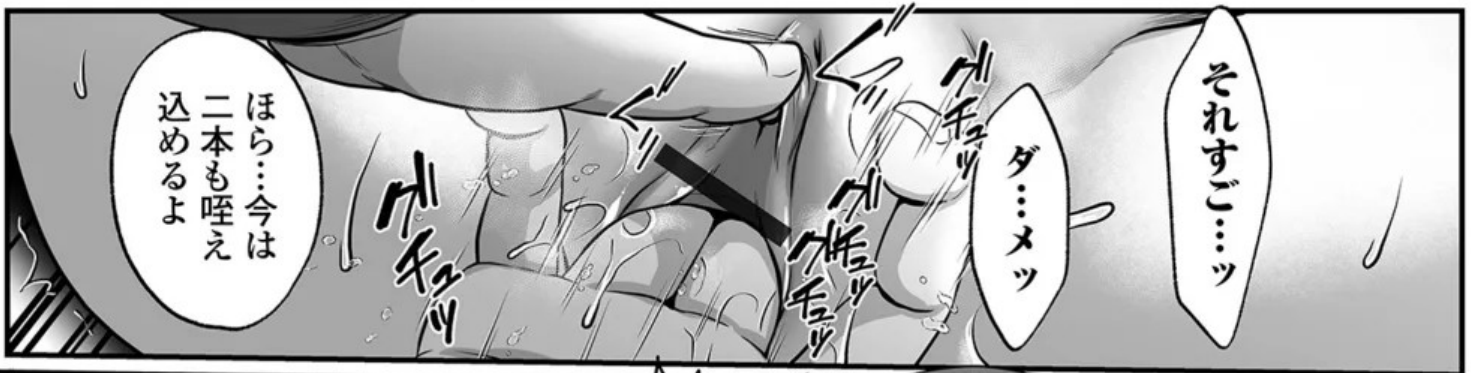
すごいえっちなニオイ…

おねえ…

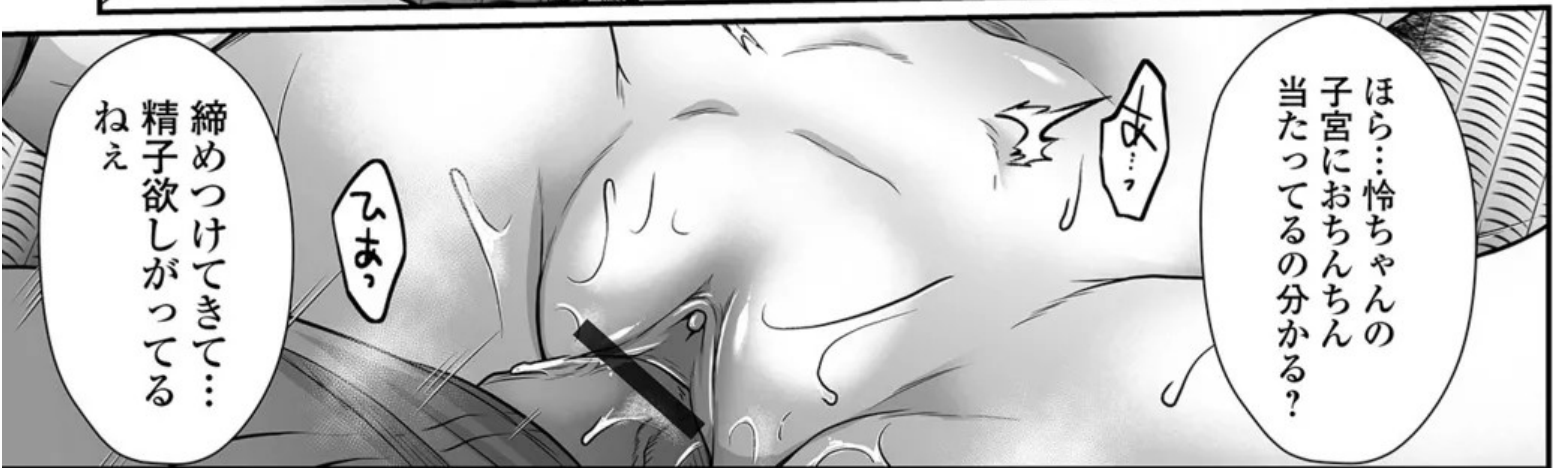














イグッ…
またイグウ…ッ

ズリュッ

ズリュッ

ズリュッ

オジサンも怜ちゃんの
膣内に射精すよッ

らしてエ…ッ

ちようらい…ッ

♡

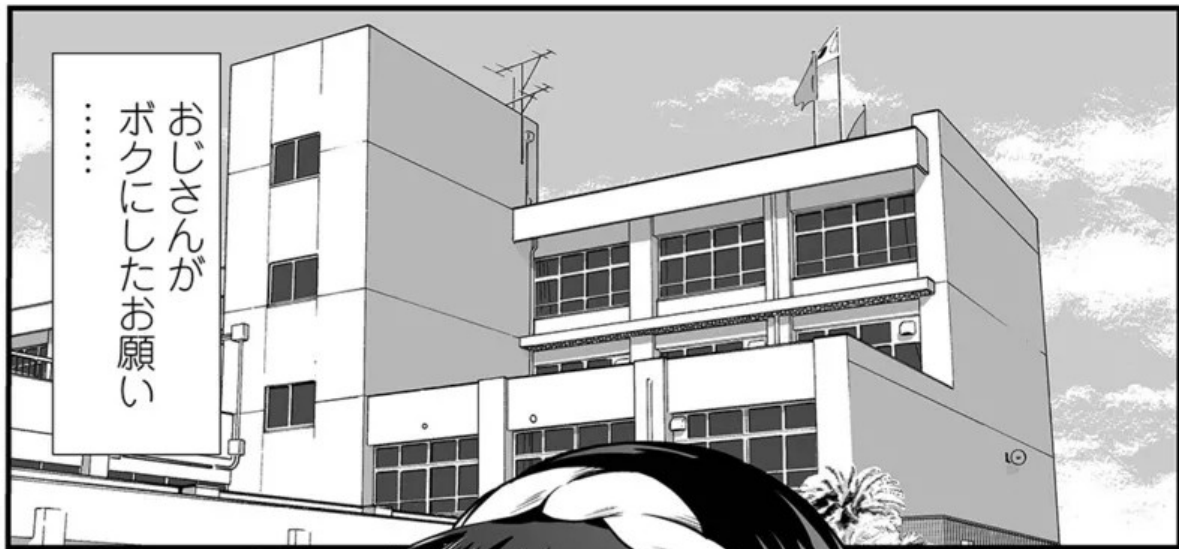
で
射精するッ

射精するよッ

怜ちゃんの子宮に
精子でマーキング
する…ッ

ハクハク





ボクの
気持ちいいヒミツ

第3話







おじさんのお願い…
どうなった？

聞いてくれた？

会って…え

くれるってエ…ツ

よくでき
ました♡

いっばい…
気持ちイイの

あげるね

ん？

やっぱり…桜のこと
騙してるみたいで
悪いし…

それに
ボクがいる
じゃん…ッ

こんなに気持ち
イイのが悪いことな
わけないでしょ？



獣みたいな
激しいエッチ…
怜ちゃんしか
できないよ

種汁でいっぱい
したい

ホント
興奮する…♥



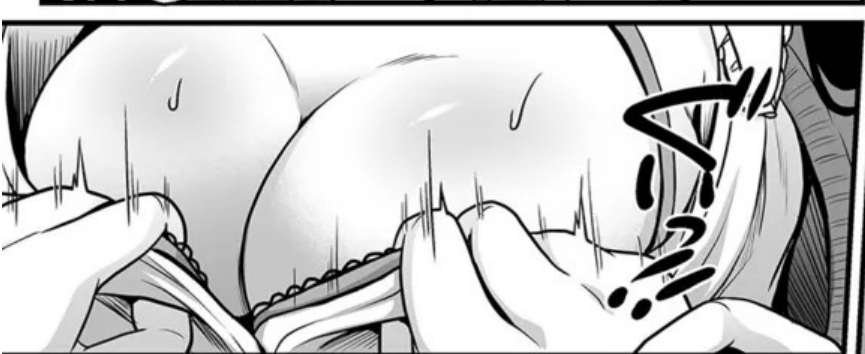
また幼馴染と
仲良くする
キッカケだど
思ってた…

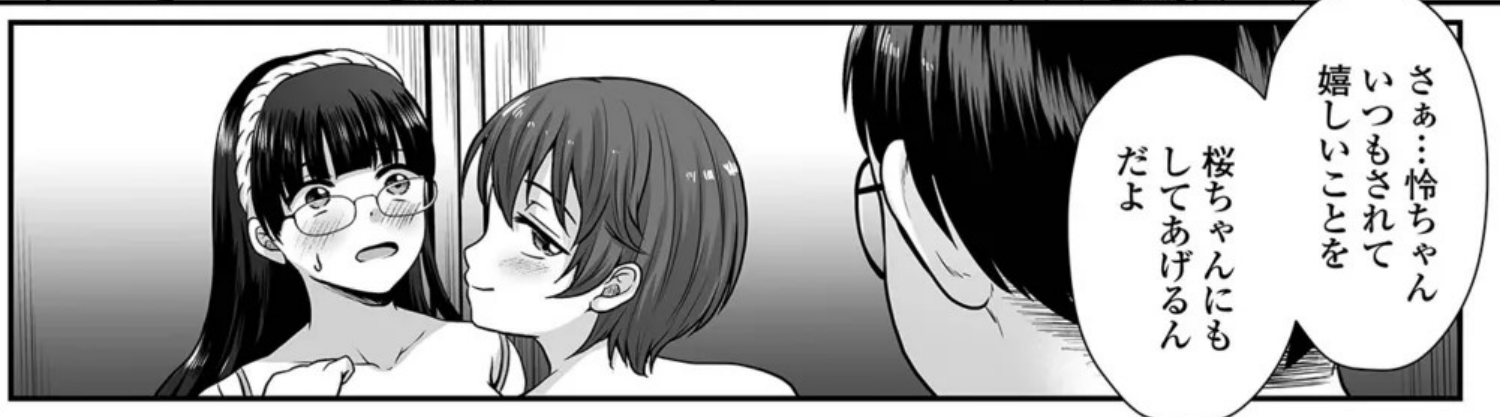
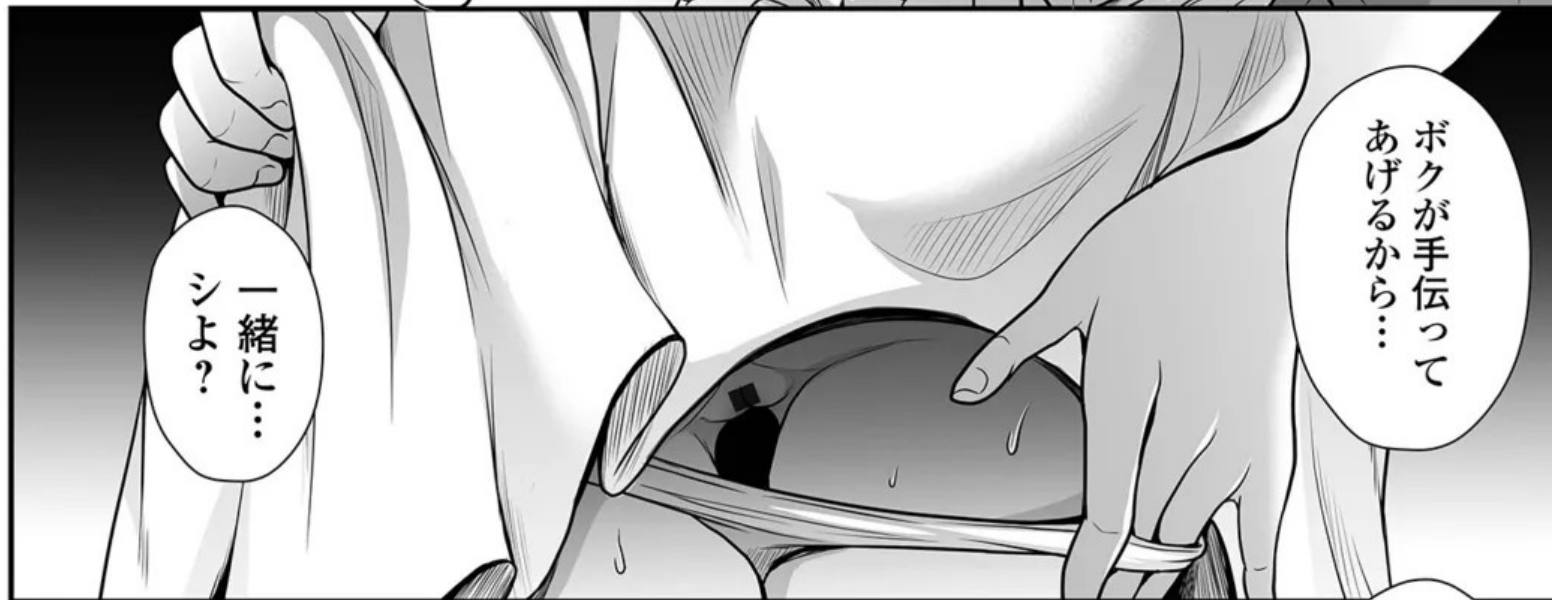


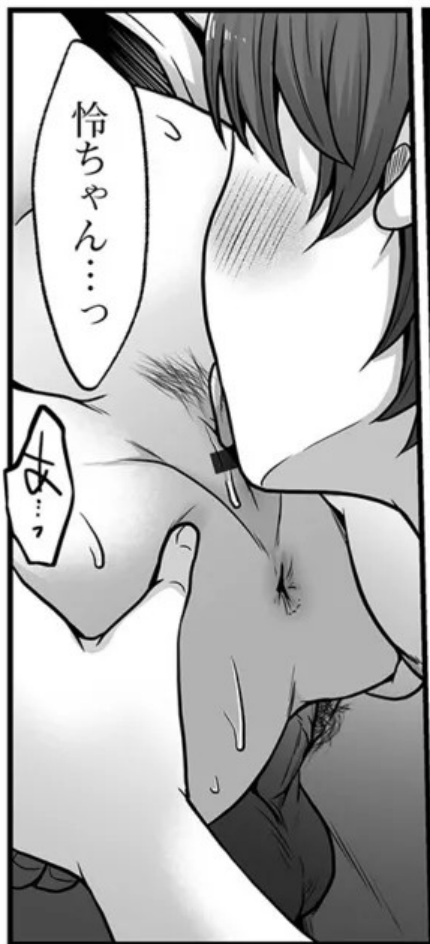














ほら...もう
イツちゃう
ねえ

はっ!

んっ!

あつ...ヤダア

ヤダア...アツ

わだっ...
わだひ...

はっ!
はっ!
はっ!

ああ...
もうギンギン
だよ!!

はっ!
はっ!
はっ!



怜ちゃん…

こうやってえ…
オチンチンに
挨拶のちゅーする
んだよ♡



一緒に舐め
ようよ

えっ…



どお？

おひはん
きほひイ
れしよ♡

っはあ…

すごひ…

ビクビク
しれふ…!?

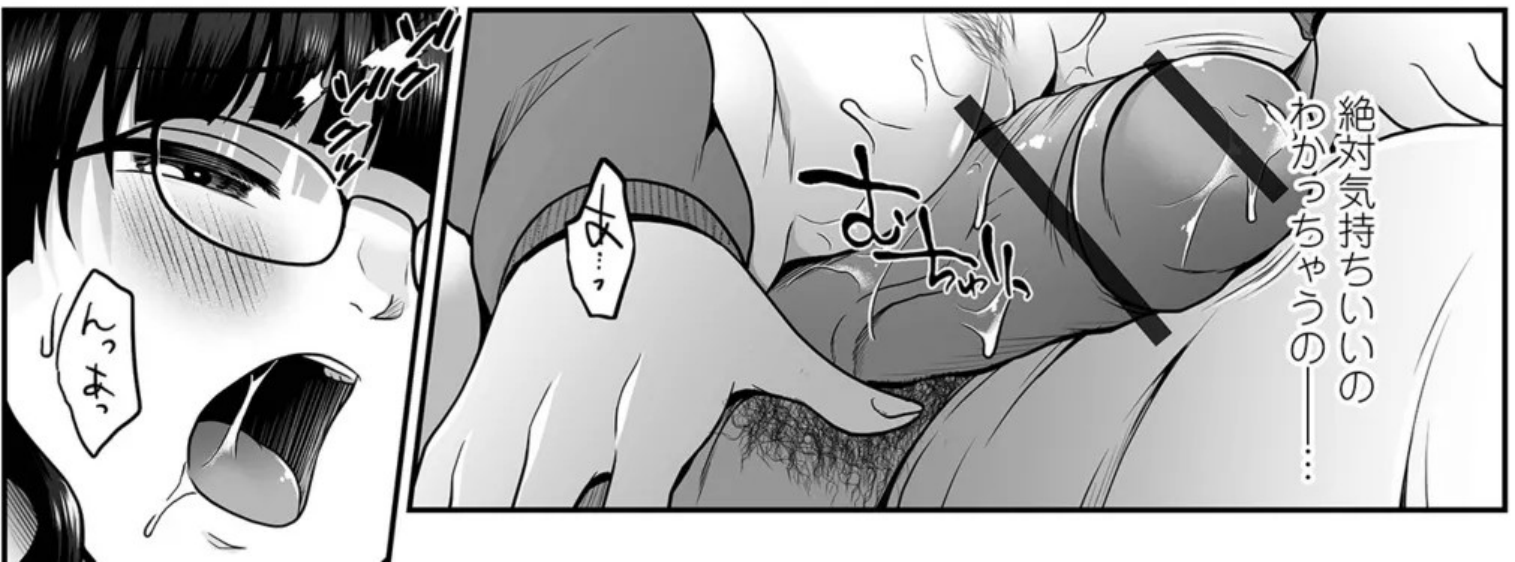
は…ッ













やだ…っ

気持ちいい…
気持ちいいよオ…ン

恥ずかしいコト
してるの…

ハッハッ

快感求めて
腰動いちゃう…ッ

ああ…おちんぽで
桜ちゃんのおまんこ
感じちゃってるのが
わかつちゃうなあ



こすこす…っ

こんなの…恥ずかしいッ
やめ…ていいです…か

は…ッ

私…っ

こんなエッチな
女の子だったかな…っ

ぬちゅ

ダーメ



怜ちゃんのお尻に
指がズッポリだ
いやらしい穴だ

ダメ…ッ
これ以上は
また…私イ…ッ

いいよ…
桜ちゃん
気持ちよく
なっちゃいなよ



こんなに
恥ずかしいことして…

やだア…ッ

感じちゃってるなんて…

桜ちゃんの
オマンコ濡れ濡れで
オチンポ挿入ちゃい
そうだよ

桜ちゃんのおまんこ…
メス臭くなってきた♡

おまんこ♡

イツちゃった
んでしょ？

エッチなお汁で
びちゃびちゃ
だもんね♡

うっ…

うッ

桜ちゃんって
言わないだけで

エッチなこと
好きなんじゃ
ないの？

違いま…す

そんなこと
ないですッ

おちんち

おちんち

あー…これ
挿入れたら
すごい気持ちいい
だろうねえ？





じゃあオジサンの事
好きになれば問題
ないねッ!!

身体の中に...

カタくてアツい
変なのが挿入^{はい}つてる...ッ

ニッ

ミッ



私の
初めてがア...

酷いよオ...ッ



いッ...やめ...て
抜い...てエ...ッ

壊れちゃうッ

私の身体...
壊されちゃうよオ...

ズン



ほら：桜ちゃんが
オナナになった
証だよ♡



桜ちゃんがア…

オジサンのこと
好きになって
くれるようにイ

目の前にいるのが
オスだってこと
子宮に本気ピストンで
わからせてあげるからね

あーあーあーあーあー

おおー…ッ
桜ちゃんのおまんこが
オジサンのおちんぽの
形覚えていくよオ

やだやだッ

抜いて…

抜いてください…ッ

おまんこは
欲しがって
締め付けちゃって
るよ♥

ん…ッ

グキョッ

オチンポ



今は桜と共通の
楽しみができて

嬉しい♡



ボク：最初は
オジサンのお願いに
ヤキモチやいちやつ
たけど…



ほら…快感に
身を任せて…

突かれるたび
痛いの消えていつて…



力抜いて…
イクとこ見せて♡

身体の奥から
気持ちいいの

あがつちやつてき…

怜ちゃん…ッ

そんなとこ…

触られたら…アッ



さあ…怜ちゃんに
気持ちよくしてもらった
お返しにコレをお尻に
挿入れるんだ

オジサンの命令は
絶対だからね

そんなの…
はい挿入らないってえ
…っ

ゆっくり…
するね

どんどん
挿入ってくよ…

んぐんぐん♡

みゃう

ほら怜ちゃんの
大好きなおちんちん
だよ♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

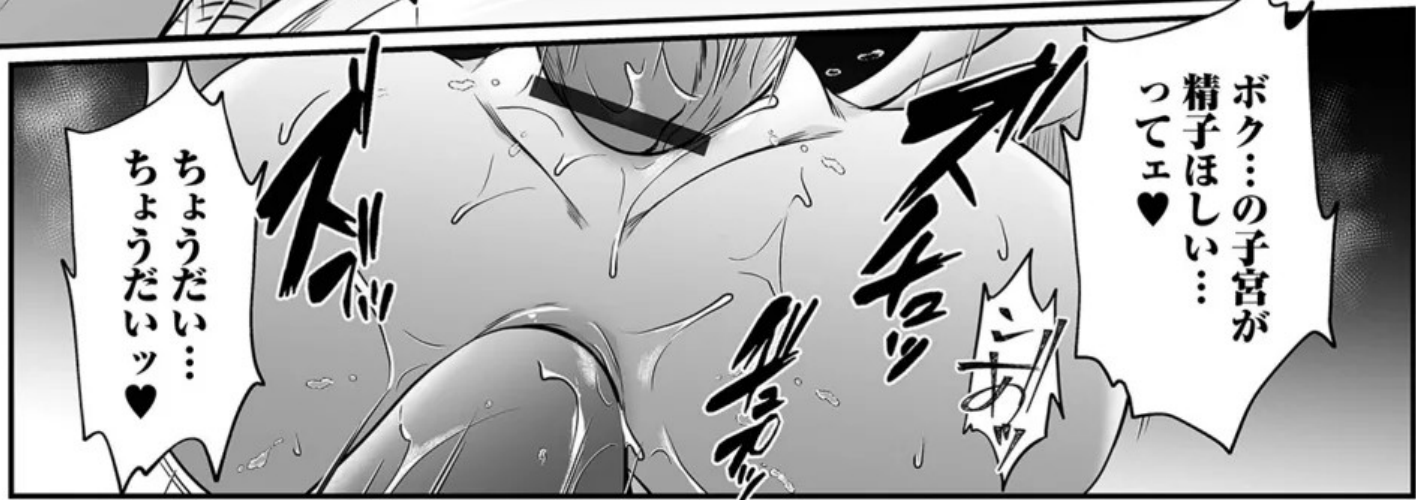
おしり

おしり

おしり

おしり

おしり



[illegible]

赤ちゃん デキ
ちやうよオツ♡

射精^だすよオツ

怜ちゃんの
赤ちゃん部屋
精子でいっぱい
にしてあげるねッ

ズン

ズン

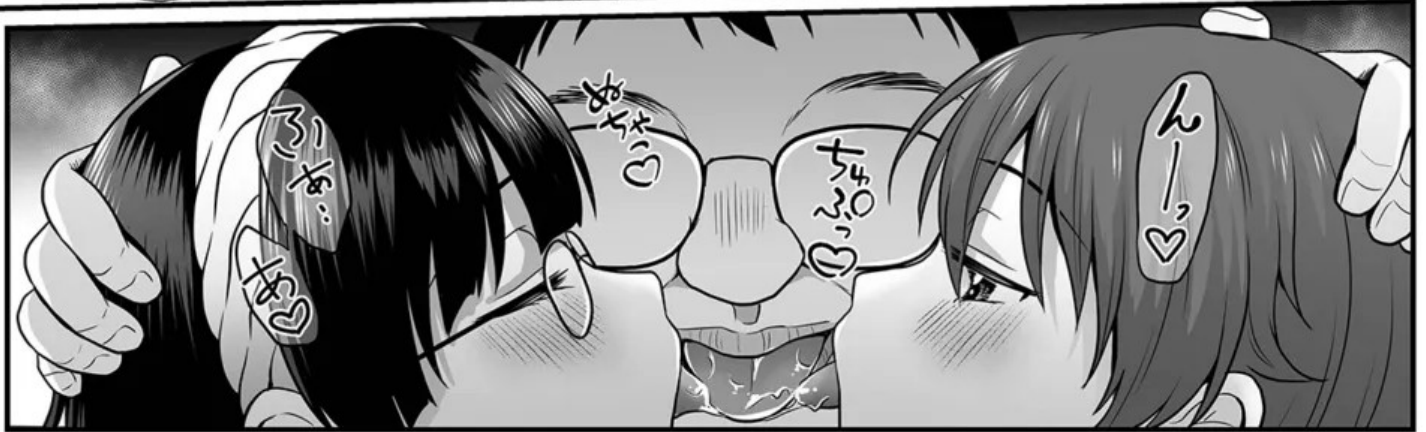
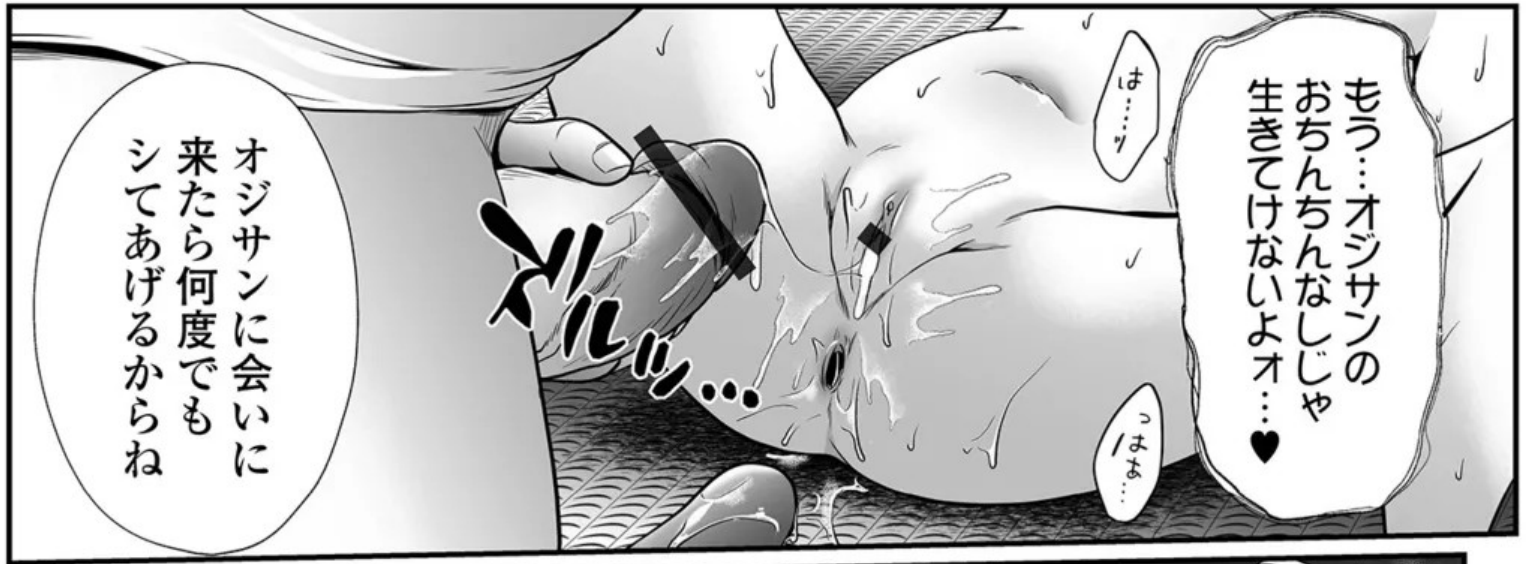
すい〜い〜...♡

は...♡

出て...りゅ...♡

ズン

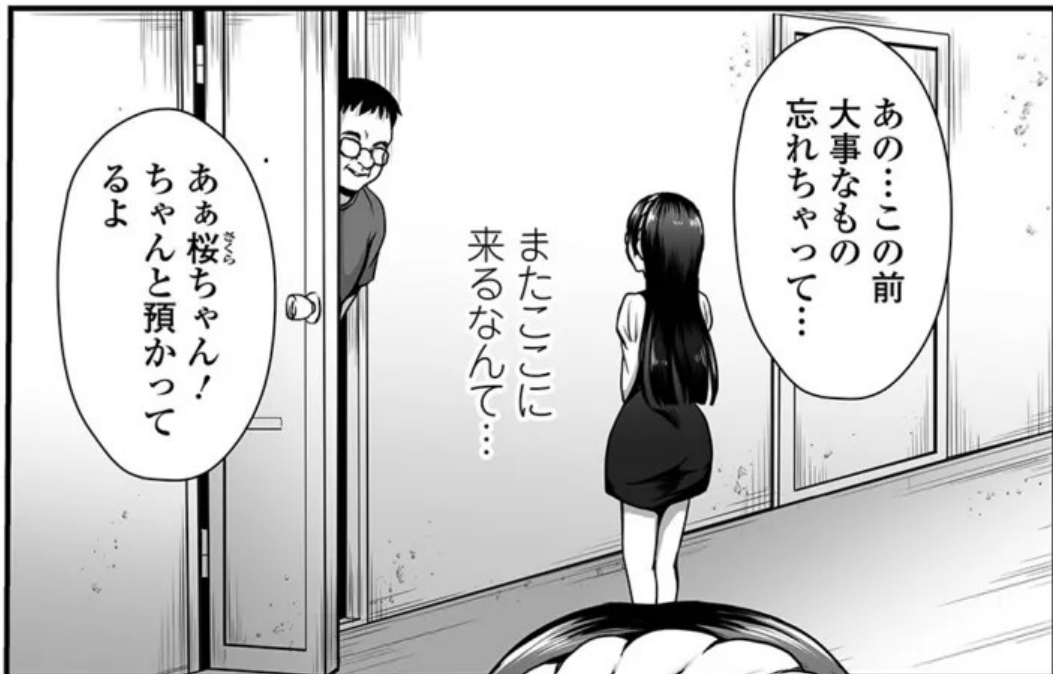
[illegible]







安心して
中身は読んだり
してないよ



あの…この前
大事なものを
忘れちゃって…

またここに
来るなんて…

ああ桜ちゃん！
ちゃんと預かって
るよ



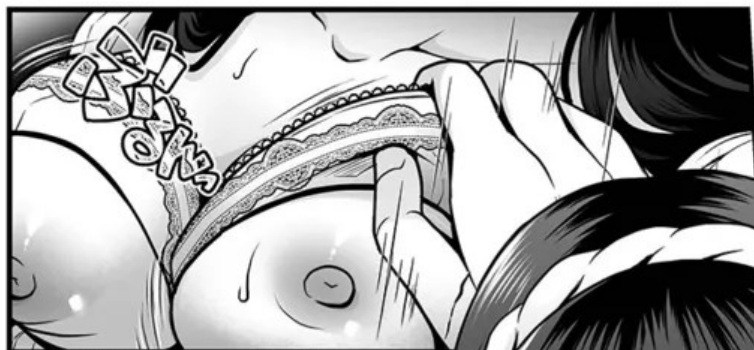
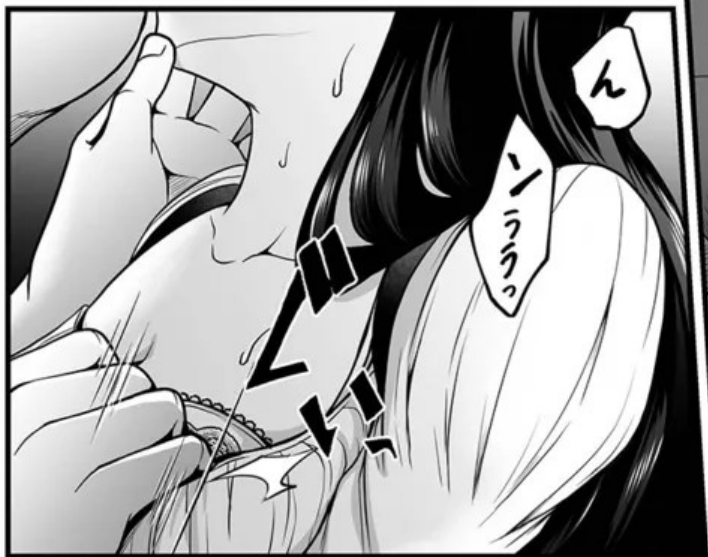
桜ちゃん…この前は
とっても乱れてたね
あの日のこと
思い出して…
ムラついちゃったり
する？

これには私の
怜ちゃんへの
恥ずかしい気持ちが
綴ってある…

良かったあ…

ボクの
気持ちいかに
第5話





帰りま…す

ダーメ

自分から…

オジサンに
キスして♥

そしたら…
帰してあげるか
考えてあげるよ

嘘…
つかないでっ

はま…

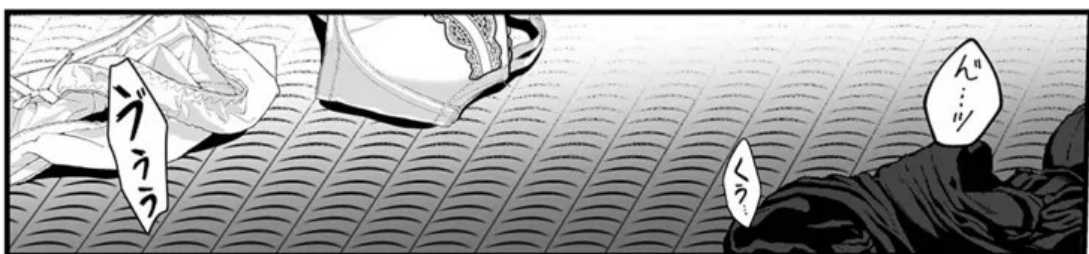
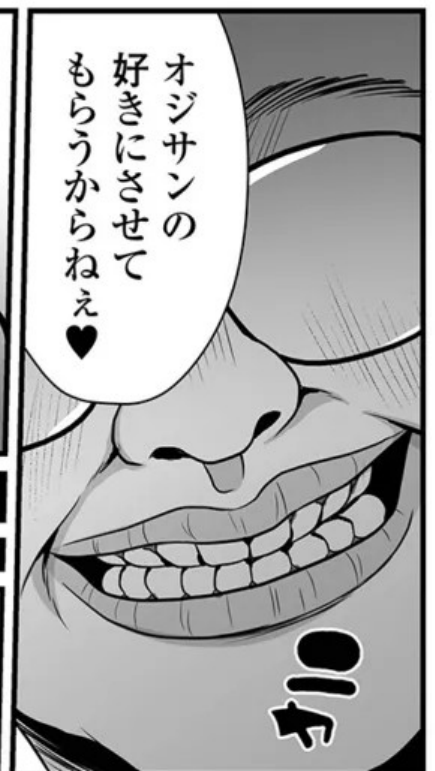
キスなんか…
しませんからッ

やめて欲しいのに…

力…強くて…

ぐちゃっ…





さあ始めるよ
しゃぶって♡

ゲロッ...

桜ちゃんも…
オジサンのちんぽ
イかせられたら
勝ちだからね

頑張っ♡

この体勢…

ホッ

ナッ

動け…ない……ッ

さあて…桜ちゃんは
オジサンのナメナメに
耐えられるかなー？

ぽっ

ッ



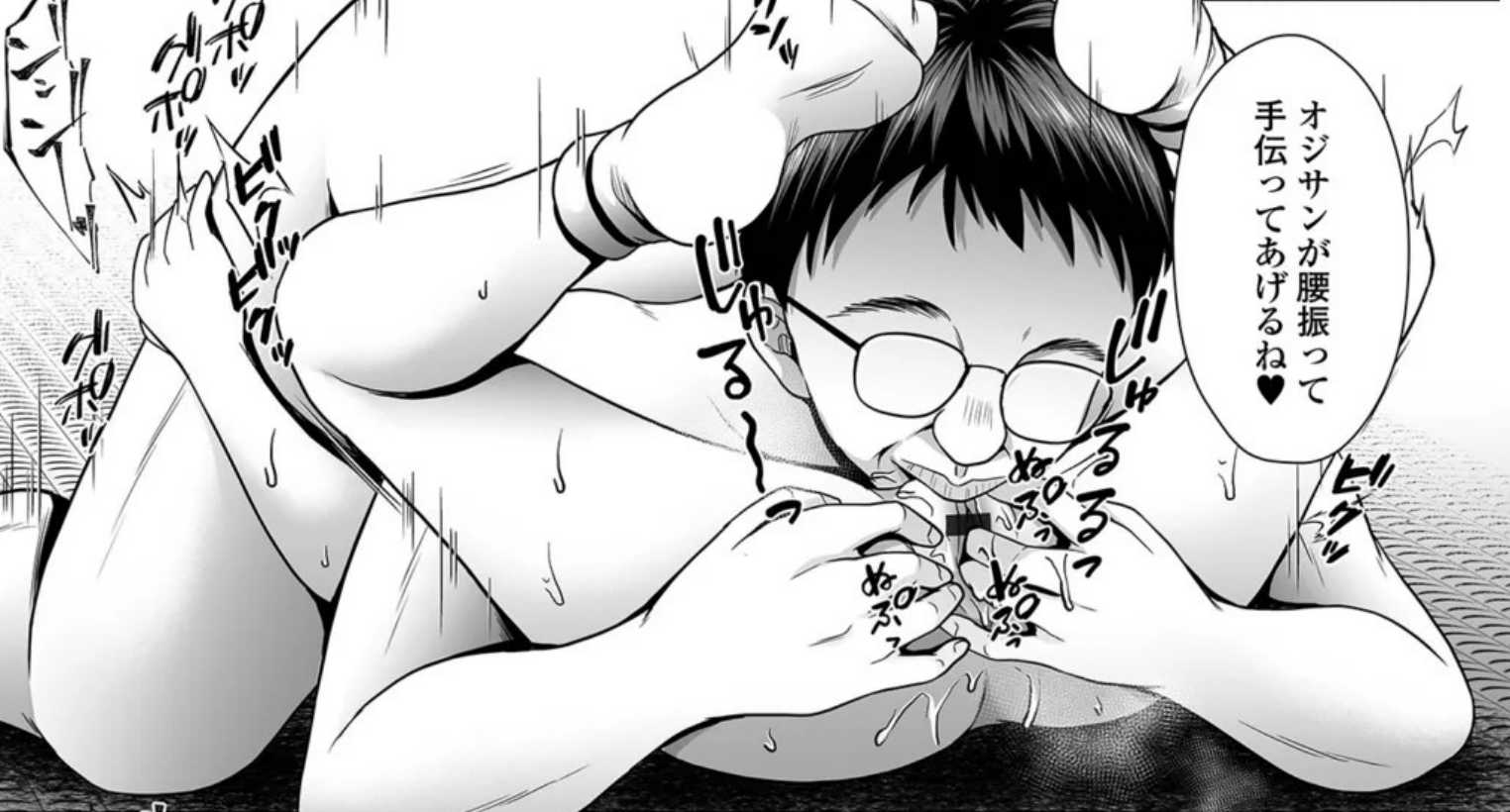
いただきますあす♡

しゃぶっ♡



おちんぼ
そんなんじゃ
イかないよ〜?

クリトリス勃起
しちゃってる♥



オジサンが腰振って
手伝ってあげるね♥



苦し…

はア…♥
気持ちいいよ

こんなの
おちんちんで…っ

でもそんなんじや
まだまだイかない
ねえ♥

桜ちゃんの
方が先に…

窒息しちゃう…っ

いつちゃう
かもよ？

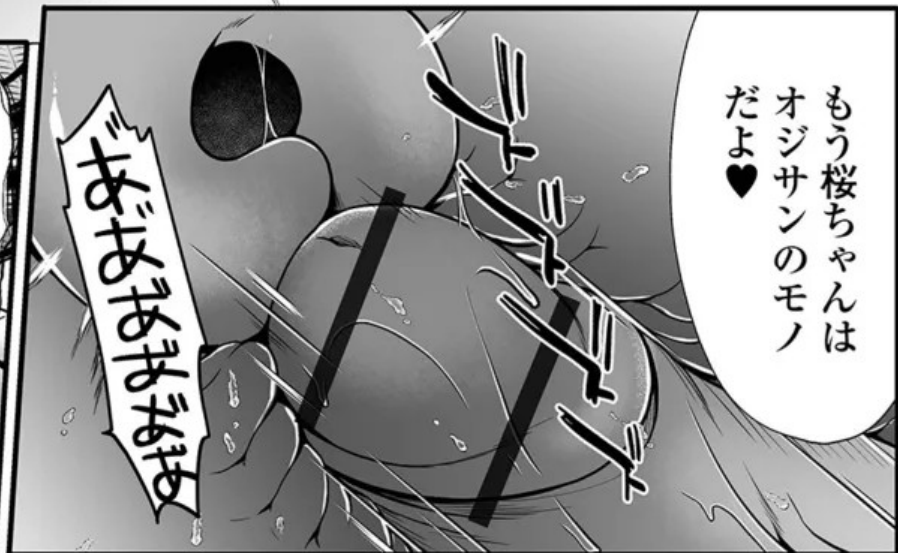
やだ…ダメ…

イキたくない…っ

イキたくないか…
ないのにイ…っ

思うほどに
私…っ

感じちゃう…
やだあ…っ



オジサンが
勝ったんだから
好きにさせて
もらうよ♥

こんなの……ッ

ほらあ
舌出して♥

こんなの
おかしいよ……ッ

桜ちゃんの身体に
どっちが勝者か……

このオジサンに
どんどん好き勝手
されちゃってる……ッ

いーっぱい
わからせて
あげる♥

唾飲んで……

オラア……
飲めって♥

やめて……

もうわなのとオ……ッ

やだ……ッ

と……



口では
拒否しても…

なか
膣内はおちんぽ
締め付けちゃってさ♡

ぎゅっ♡

まだわかって
ないようだねえ

も…ッ

もうやめて…
ください…ッ

桜ちゃんが
スケベだってこと
自覚しなきゃだよ♡

ちが…ッ

ちが…ッ

10%

10%

10%



私の身体…
めちやくちやに
されちゃう…

オジサンの
おちんぽの形
覚えて帰って
貰わないと♡

獣みたいな
セックスだア♡

今…桜ちゃんと
オジサンは

ただのメスと
オスなんだよ♡

快樂だけを
感じるんだ♡





中出しは…
怜ちゃんにしか
しないって決め
てたけどお…

気持ちいいから
マーキングしたいッ

ダメエ…

絶対…ダメエツ



今日は二人
だけだから…
いいよね？

秘密に
してね♡

したくないいッ

はあ…

桜ちゃんもアツいオス汁
経験してみたいよねエ!!

したく…
ないイ——ッ

あー…もう
射精ちゃう！

射精ちゃうよツ！！

ダメエ
妊娠…ツ

しちゃうウウウツ！！

ズリュツ

ズリュツ

ズリュツ

ズリュツ

ズリュツ

おふウ…♥
オジサンの
濃厚精子…

桜ちゃんの
なかに
膣内にたっぷり
射精ちゃって
るよ♥

は…ツ

ズリュツ



桜ちゃんもこれから
オジサンといーっぱい
セックスしようね♡

はは...

はは...

は

は



まあ次は...

もっかい
シよ♡

あの子に決めて
あるが♡

ぐう



あー...もっと色んな
おまんこ
遊びたいなア...

んんん

支配セックス
最高♡



はじめまして…
はすみ
怜の姉の羽澄です

おお…二人とも
ようこそ



オジサン来たよー
僕だよ



こちらこそ…

いつも怜がお世話に
なっているようで…?



羽澄ちゃんかあ…
よろしくね